

IoT技術を活用して自社の課題を解決！

IoTによる生産性向上研修

～皆さまの日頃感じられている疑問・課題をお持ち込みください～

今回の研修では、企業の製造現場のDX化に携わっている講師から、受講者の皆さまから持ち込まれた自社の課題なども含め、製造現場へのIoT技術の導入とその効果について実習も交えながら学びます。

また、研修終了後には受講者の皆さまが新たに感じられた疑問やお困り事、IoT技術の活用方法なども含めたフォローアップ会を開催し、疑問や課題解決のサポートまで行います。ぜひ、ご参加ください。

開催日時

研修の前に、IoT技術を使って自社で取り組みたい事や課題、お困り事をアンケート形式で聞き取らせていただき、その解決策などについても研修の中で解説します！

研修会

2023年 10月 18日(水) 10:00～16:30

10月 19日(木) 10:00～16:30

フォローアップ会

研修会終了後に生じた疑問や課題、学んだ技術の活用方法などの課題を持ち込んでいただき、その内容について解説します！

2023年 11月 8日(水) 13:00～16:30

内容については裏面をご確認ください。



講師

いなばテクノ・エボリューション株式会社
岡崎 雄介 (オカザキ ユウスケ) 氏

同社は鳥取県内を中心に、IoTシステムの開発・導入やハードウェア、ソフトウェアの設計、開発受託を行っており、講師は企業へのIoT導入のためのコンサルティングやIoTツールなどの開発業務に従事。

〔ホームページ〕 <https://it-evo.jp/>

対象

IoT技術の導入を検討されている鳥取県内企業の技術者

会場

電子・有機素材研究所 (鳥取市若葉台南7丁目1-1)

受講料・定員

・受講料 5,000円 (税込)
・定員 10名

[申込方法] センターホームページの申込フォームをご利用ください。

申込期限 2023年 9月 13日 (水)

鳥取県産業技術センター 研修 検索

こちらのQRコードから ⇒



研修会及びフォローアップ会について

【研修会】（2日間で行います）

- ・ 製造現場へのIoT技術導入の考え方・導入の効果（実際の事例も紹介）
- ・ IoT化に必要なマイコンなどのデバイス解説
- ・ マイコンとセンサの通信方式についての解説
- ・ マイコンとセンサを使ったデータセンシングの実習
- ・ 皆さまの課題、お困り事などの解説



【フォローアップ会】（半日で行います）

- ・ 研修会で学んだ内容に関する疑問などの解説
- ・ 研修内容を活用して今後取り組みたい課題に関する解説
- ・ IoT技術の導入に関するお困り事の相談対応など

【研修で使用する教材】

M5Stack BASIC V2.7
(マイコン)



Grove Beginner Kit
(センサーキット)



申し込みの際に、**自社のお困り事や課題、IoT技術で取り組みたい事**などをアンケート形式で聞き取り、研修の中で解説します！

- 聞き取りさせていただくお困り事などの例
- ・ 機械の稼働率が知りたい
- ・ 生産数（良品数、不良品数）が分からない
- ・ 手書き集計をやめたい

etc...

研修後に自社に戻られてから生じた**新たな疑問や課題解決**にご活用ください！



重要：PC、利用ソフト、注意事項等について

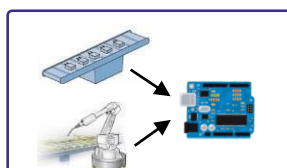
- ・ 受講に際して、**無線LANに接続可能なノートPCが必要**となります。ノートPCは受講者様でご準備、持ち込みをお願いいたします。
- ・ ノートPCを会場のネットワークに接続しますので、社外ネットワークに接続できないなどの制限がある場合には、予め制限を解除してお持ちください。
- ・ 1社複数名で申し込みの場合、申し込み状況によって人数を調整させていただく可能性がございます。
- ・ 研修で使用した教材はお持ち帰りいただけます。

センターの取り組み紹介

見える化を試せるIoT共通プラットフォームの構築に取り組んでいます！

生産管理や見える化システムを導入するためには、システム全体を外注、あるいは自社開発することになりますが、自社で開発を行うとなると、ハードウェアとソフトウェアの両方の開発が必要となり、時間も掛かります。また、導入前に検証を行う際にも、気軽に試せるようなものがなかなかありません。そのため、生産状況などのデータ収集や見える化を気軽に試すことができる共通プラットフォームを構築し、導入による効果の検証などを支援するため、現在開発を進めています。（来年度提供開始予定）

構築する共通プラットフォームの構成



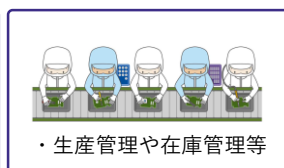
稼働情報（状況）の収集



データの収集と蓄積



データの見える化



・ 生産管理や在庫管理等

データの活用